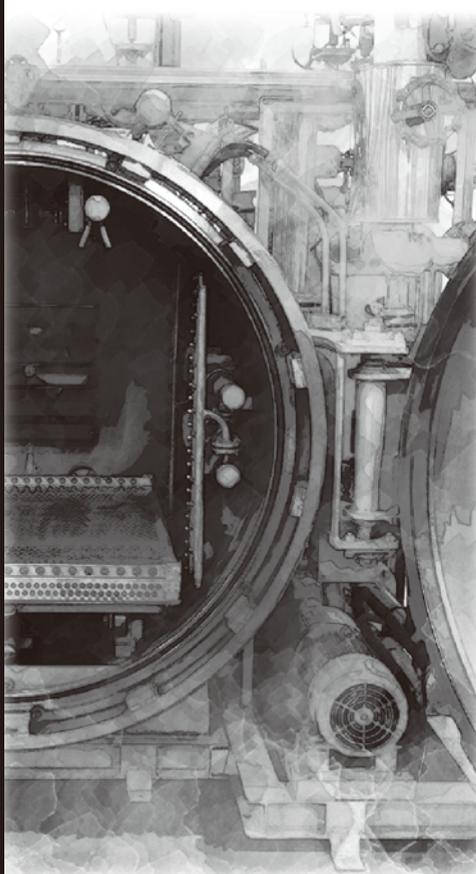


5
2020
目次



四季想「春晚書山家屋壁」…………… 1

企業最前線～経営者に聞く～⑧4
……………宮島醤油株式会社 2

1882年、創業者は地元唐津市に永遠の商売として醤油・味噌醸造業を興した。1950年の設立後、消費者の価値観の多様化等に対応しつつ多様な加工食品を生産している。技術立社をスローガンに社員個人の力量を高め、グローバル化に対応でき、開発力のある企業を作り上げている。

野菜缶詰の供給・市場動向 I
一輸入依存度、数量で88%、金額で73%一
……………上田廣志 4

野菜缶詰の主要品目である「たけのこ」「スイートコーン」「アスパラガス」「マッシュルーム」「トマト」の5品目にスポットを当てて、その歴史や今日までの供給・市場動向について解説する。95年に国産12.2万トン（509億円）、輸入36.9万トン（439億円）、総供給量計49.0万トン（947億円）と史上最多を記録した野菜缶詰は、18年には国産4.6万トン（192億円）、輸入32.0万トン（520億円）で総供給量が36.5万トン（709億円）に減少している。本稿では、「たけのこ」「スイートコーン」「アスパラガス」について解説し、次号で「マッシュルーム」「トマト」について述べる。

日本缶詰びん詰レトルト食品協会
理事会の概要…………… 33

ニュースファイル（2020年3月）…………… 41

✽放射路
食品・流通…………… 51

缶詰見聞・体感録 第109号
21世紀の話し……………黒川勇人 53

続・琴川渉捕物控
第24回 蒙古馬とカルピス
……………宇佐美昇三 56

もう町から「本屋さん」が消えて久しい。電車の中で左右を見ると7割方はスマホである。これで今後、環境問題や国際緊張の世界に日本を導いて行く人材が育つのだろうか。想像力、対話力は、過去から学んで育つ。取材メモ（捕物控）から有用そうなネタを探して提供する。

ニュース&トピックス…………… 65

【訂正版】
缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データ
2020年2月品目別商品別金額シェア
…………… 71

缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データ
2020年3月品目別商品別金額シェア
…………… 81

2019年産くり缶詰・びん詰生産調査結果
…………… 97

缶詰短 信……………44 海外ジャーナル……………69
缶詰輸入情報……………58 日本介護食品協議会コーナー…91
缶詰輸出情報……………60 主任技術者コーナー……………94
缶詰関連統計情報……………62 研究所だより……………95
魚肉ソーセージコーナー……………64 協会日誌……………96
業界消息……………68, 70, 92 編集後記……………98

表紙カット (株)日本出版制作センター
レイアウト 澄田 静